

# マキノ病院ニュース

「皆様こんにちは」

会長 笠松美咲



また今年も猛烈な夏がやってまいりました。しかし幸福なことに、母なる琵琶湖を眺めているだけで、とても救われ、穏やかな心地になれるのは私だけではないと思います。

高島にお住まいの方々が、とても穏やかで誠実なのは、この地域の方にとつて絶対に必要な豊かな水が常にそこにあり、その事に感謝の気持ちを忘れず、力を合わせて其々の集落を守ってこられたからではないでしょうか。

マキノ病院は、皆様にお導きいただき、おかげさまで開

設53年を迎えました。初めは小さなプレハブ小屋でしたが、診療科も徐々に増え、小さなお子様からお年寄りまでがご利用いただける診療体制の充実に努めてまいりました。療

養病棟、訪問看護、通所・訪問リハビリなど、その時々のお客様のニーズにお応えすべく、今では総勢二百人を超える病院スタッフが、皆様のご健康を支えたいという、日々努めております。

また、二年目を迎えました小規模多機能型居宅介護事業所「はびねすマキノ」は、地

域の皆様にとつて、より身近な存在になることを願ひ送り出しました。ほぼ毎月開催される手作りパーティーは、ご利用者様、ご家族様、ご近所の方々と、美味しくなごやかに行われています。楽しいお話も盛んで、「あそこのお店の苗が良いだの、あのお店は朝9時半迄に行かないと良い物がなくな

私たちは、地域の皆様が安心安全にお過ごしいただけるようと、無我夢中で邁進してまいりましたが、こうして皆様と日常を過ごしますと、実際は、皆様に温かく見守られ、育てていただいたおかげで今があると気づけたような気がしています。

診療科のご案内  
 内科・外科・小児科・整形外科・皮膚科・神経内科  
 泌尿器科・リハビリテーション科・リウマチ科・放射線科  
 【救急指定・労災指定】【人間ドック・各種健診】

— 診療受付時間 —  
 平日 8:30 ~ 12:00 16:40 ~ 19:00 土曜日 8:30 ~ 12:00  
 滋賀県高島市マキノ町新保 1097 TEL 0740-27-0099  
 ホムパージ <http://www.makino-hosp.or.jp>

## ドクターコーナー



ンボル」と言われ、誰にもおこりうる自然なもの、いずれは治るものとして軽視されてきた歴史があります。そのためニキビが病気であると

期の積極的な治療介入や炎症軽快・寛解後の維持療法を薦めており、日本では病気としての認識が低かったため、世界標準で使われているクスリが導入されずにきていた

体を防ぐような薬効をもつ治療薬が世界的な治療レベルに追いついて、やっと日本でも使用できるようになりました。さらに2015年4月に欧米では40年以上前から使用されてきたニキビ治療薬

るようになり、これらのクスリがファーストチョイスになっていきます。さらに近々アダパレンと過酸化ベンゾイルの合剤が発売される

痤瘡は、アクネあるいはニキビとも呼ばれ、思春期以降に発症する顔

面、胸背部の毛包脂腺を場とする脂質代謝異常（内分泌的因子）、角化異常、細菌の増殖が複雑に関連する慢性炎症性疾患です。日本では90%以上の人が経験する疾患であることから、「ニキビは青春のシ

## 「痤瘡（にきび）について」

皮膚科 片岡 照貴

もありです。しかし、軽症の症状でも痕を残しうることがあり、早期の治療により痕を予防できるとのデータも示され、また痤瘡が患者の生活の質（QOL）を著しく低下させるものとして、最近

クスリとしてアダパレン（ディフェリンゲル<sup>®</sup>）が日本にも導入されるようになり、にきびの治療に大きな変化をもたらすようになりまし

15年5月には抗生剤（クリンダマイシン）と過酸化ベンゾイルとの合剤（デュアックゲル<sup>®</sup>）といった新しいクスリ・効果のあるクスリが導入されるようになりその結果、2016年には新しくニキビ治療のガイドラインも改正され

らいと放置せずに一度、皮膚科を受診することをおすすめします。

